

やさいレポート（令和7年 12月号）



キャベツ



発行日：令和7年 12月 5日

1. 卸売価格の動向

○84 円/kg（12月2日）

➤ 平年比：102%

○12月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○178 円/kg

（11月14日全国平均）

➤ 前月比：115%、平年比：91%

➤ 東京：192 円（1玉）

➤ 大阪：202 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：9/20（前月 8/20）

➤ 大阪：4/10（前月 7/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○443 g/人（10月全国平均）

➤ 前月比：85%

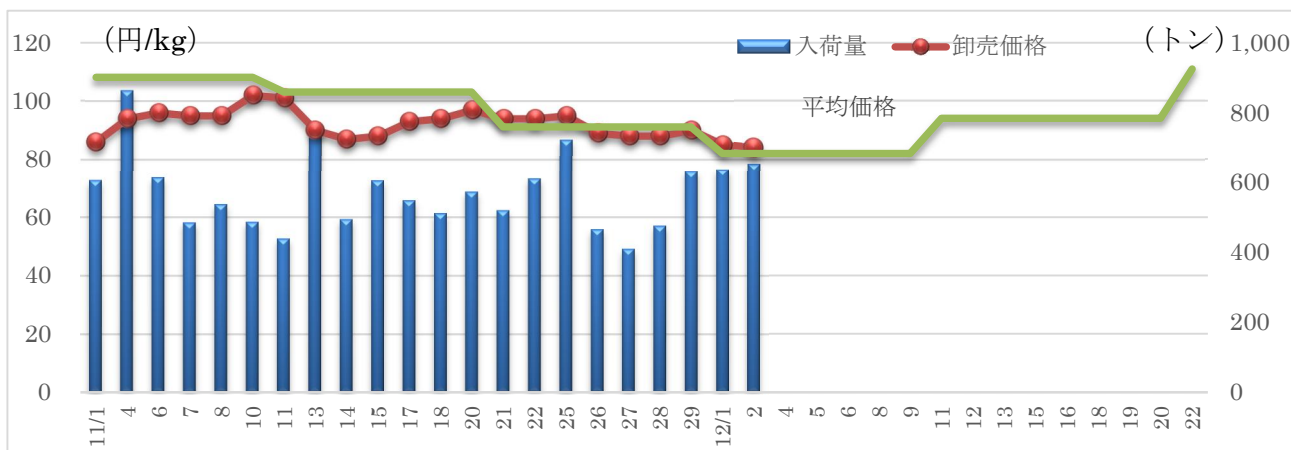
➤ 前年同月比：95%

○5,327 g/人（2024 年年間）

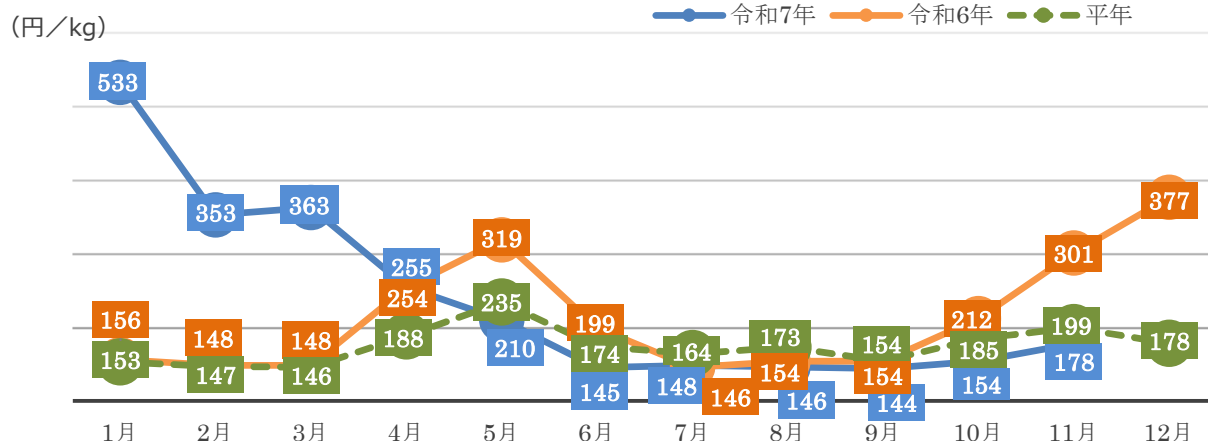
➤ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
東京都練馬区 (10/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (10/14)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県西遠 (11/10)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県田原市 (11/24)	前年並み	豊作	遅い	遅い
大阪府泉南 (11/19)	前年並み	やや良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (11/21)	減少	平年並み	平年並み	－
福岡県JA北九 (10/31)	前年並み	やや良	早い	－

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



大阪府泉南：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

週 別 の 天 候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/13~12/19	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/20~1/2	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

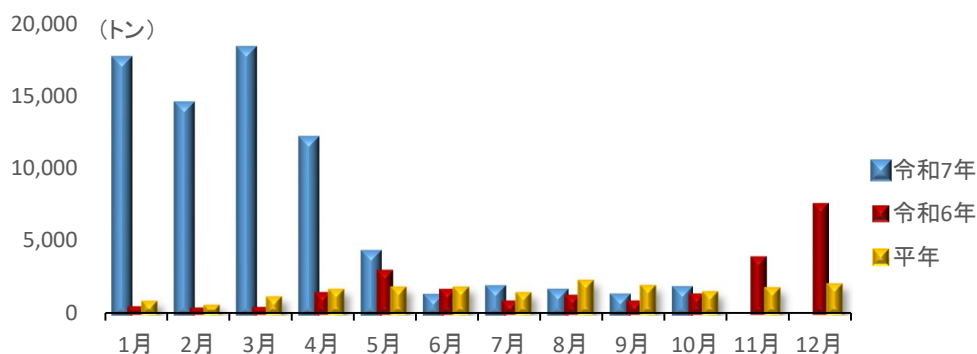
○1,655 トン (10月輸入量)

➢ 前年同月比：127%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月には、群馬産が減って、千葉、神奈川など近在に加えて愛知産も入荷した。播種時期の夏場の高温、干ばつにより作業遅れや生育不良もあったが、入荷は順調で価格は平年をやや下回った。

12月には、愛知産をメインに千葉、神奈川からの入荷となる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

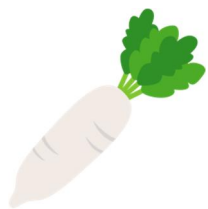
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

やさいレポート（令和7年12月号）



だいこん



発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○69 円/kg（12月2日）

➤ 平年比：111%

○12月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○219 円 /kg

（11月14日全国平均）

➤ 前月比：85%、平年比：123%

➤ 東京：201 円（1本）

➤ 大阪：284 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：9/20（前月6/20）

➤ 大阪：3/10（前月3/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○359g/人（10月全国平均）

➤ 前月比：148%

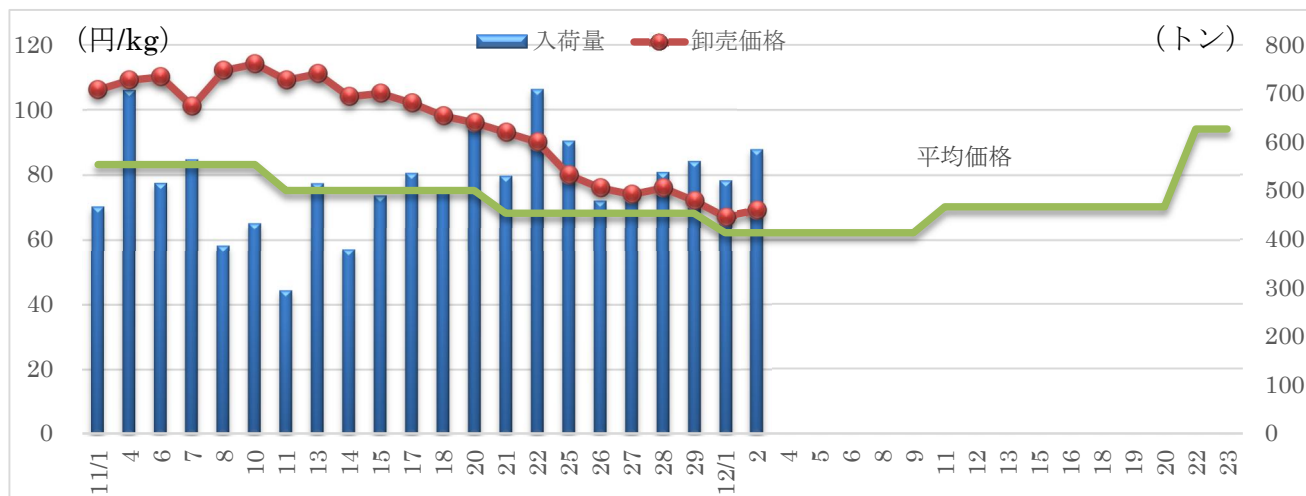
➤ 前年同月比：95%

○3,415g/人（2024年年間）

➤ 前年比：96%

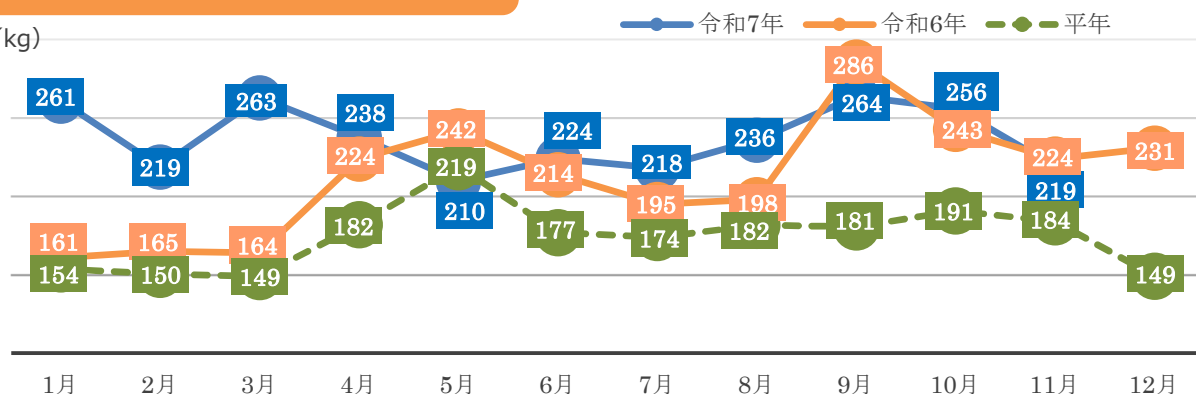
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県おいらせ (8/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
石川県JA金沢市 (10/21)	減少	平年並み	平年並み	遅い
福井県坂井市 (11/9)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県JAハイナン (12/3)	減少	やや不良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (12/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (11/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (11/18)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福岡県福岡市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

週 別 の 天 候				
12/6～12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並30 高50%	少30 並40 多30%	少30 並30 多40%
	太平洋側	高い見込み	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40%	少30 並40 多30%	少30 並40 多30%
	太平洋側	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40%	少40 並40 多20%	少20 並30 多50%
	太平洋側	平年並か高い見込み	平年並か少ない見込み	多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

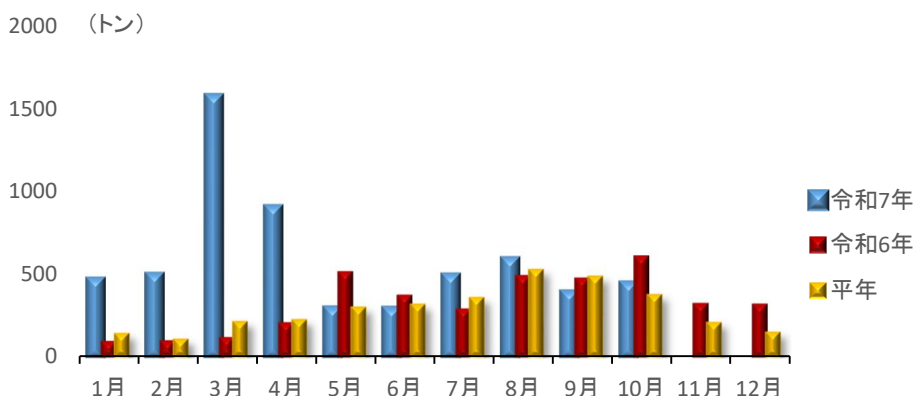
○437トン (10月輸入量)

➤ 前年同月比：73%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 420トン
- 2位 オランダ 9トン
- 3位 豪州 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、千葉、神奈川といった関東産の生育がよく、不足感が落ち着いたことから下旬にかけて価格は下落した。

12月は、千葉産は少なかった前年を上回り、神奈川産も目立つ病害もなく生育が順調。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793



たまねぎ



発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○244 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：172%

○12月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○440 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：117%、平年比：170%

➢ 東京：349 円（3玉）

➢ 大阪：98 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月7/20）

➢ 大阪：6/10（前月6/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○379g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：93%

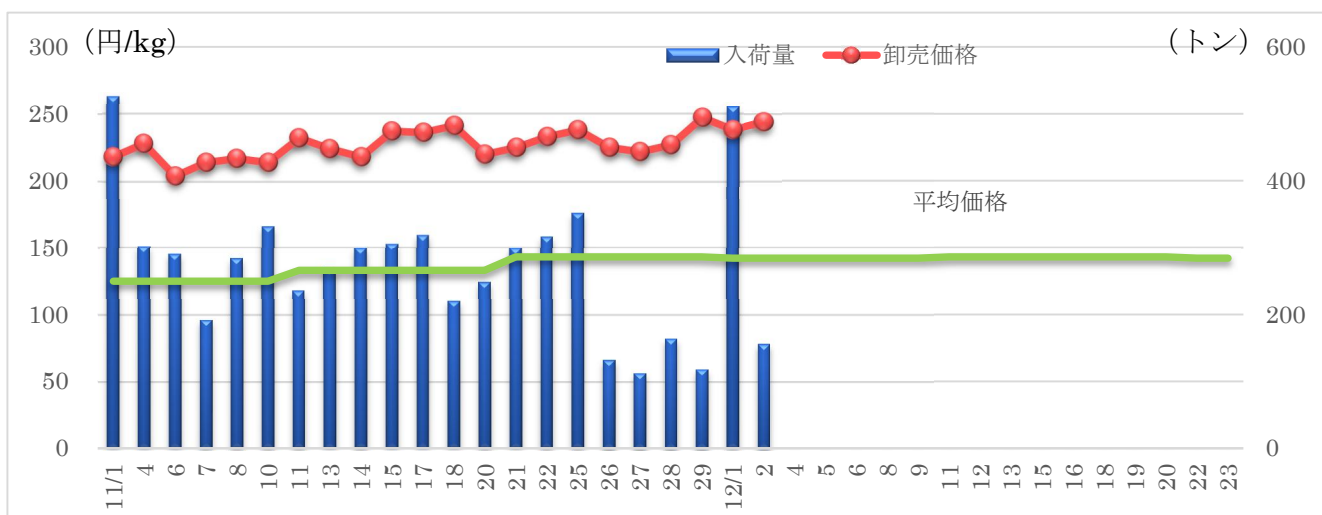
➢ 前年同月比：81%

○5,187g/人（2024年年間）

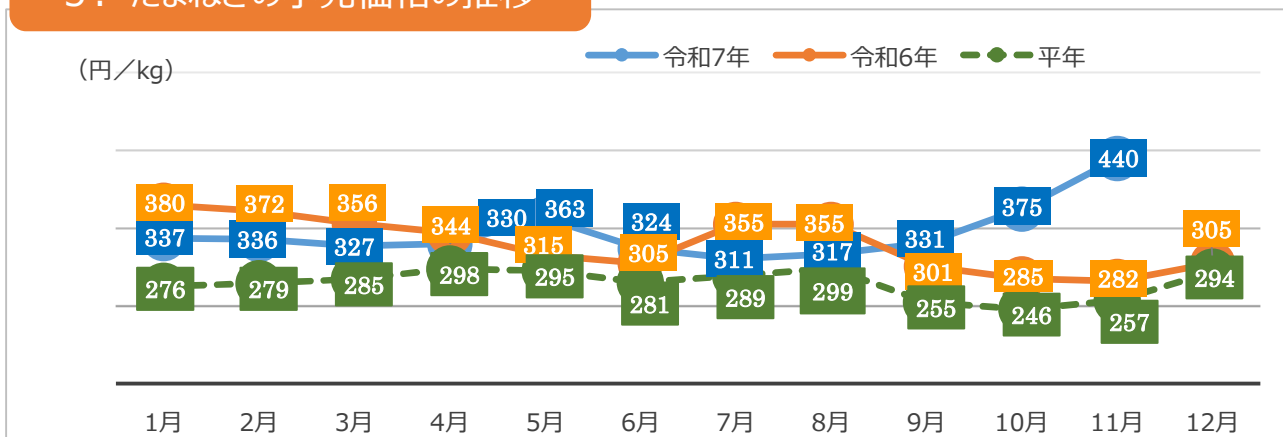
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (11/12)	前年並み	平年並み	平年並み	—
愛知県碧南市 (5/19)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (7/4)	前年並み	やや良	早い	平年並み
香川県三豊 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (7/31)	やや減少	やや不良	やや遅い	遅い
佐賀県白石 (6/10)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県浜松：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

週 別 の 天 候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。			
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
12/13~12/19	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。			
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
12/20~1/2	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
	沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/20~1/2	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。			
	東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
12/20~1/2	北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)	
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% 低平年並の見込み	少30 並30 多40% 低平年並の見込み
	太平洋側	低30 並40 多30% 低平年並の見込み	少30 並40 多30% 低平年並の見込み	少30 並40 多30% 低平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% 低平年並の見込み	少30 並40 多30% 低平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側	低40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

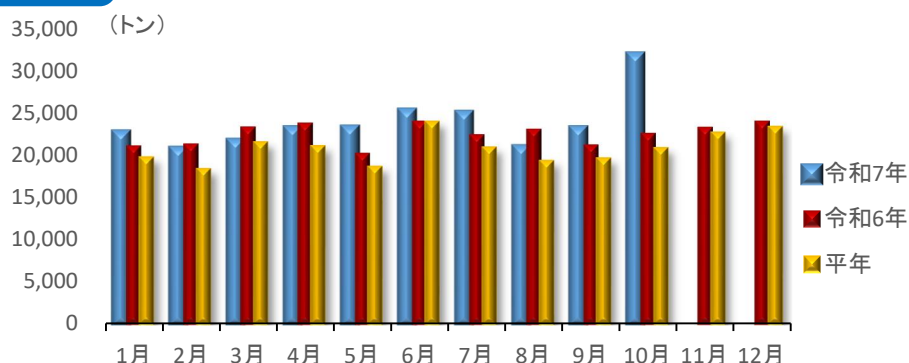
○31,827 t (10月輸入量)

➤ 前年同月比：142%

○輸入先国ベスト3

- 1 位 中国 28,359 トン
- 2 位 米国 3,292 トン
- 3 位 オランダ 124 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月～3月は北海道産が中心の出回りとなるが、定植遅れ、高温・干ばつにより不作。小玉傾向が続いており高値で推移した。

12月も引き続き北海道産の出回りとなるが、品種の切り替わりにより小玉比率が高まる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探： <https://vegetan.alic.go.jp/>
＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

やさいレポート（令和7年12月号）



にんじん



発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○183 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：154%

○12月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○533 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：129%、平年比：137%

➢ 東京：244 円（3本）

➢ 大阪：216 円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月 7/20）

➢ 大阪：5/10（前月 2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○222g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：112%

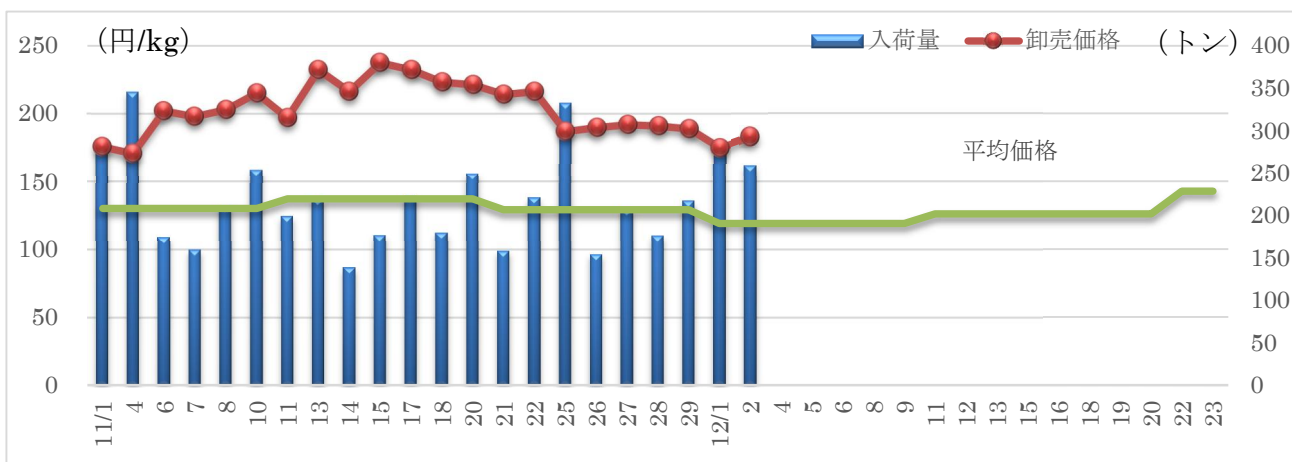
➢ 前年同月比：88%

○2,556g/人（2024 年年間）

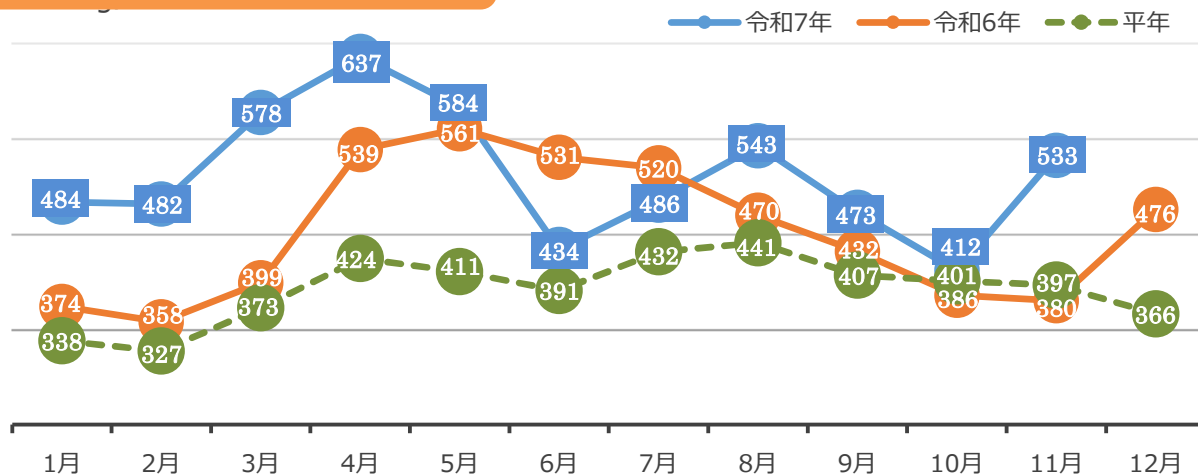
➢ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (8/25)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
青森県三沢 (7/23)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
茨城県鹿島 (10/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県碧南 (11/10)	前年並み	平年並み	遅い	－
沖縄県糸満 (11/10)	前年並み	平年並み	遅い	－

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



愛知県碧南：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(12/6~1/2)

週別の天候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
12/13~12/19	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。			
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
12/20~1/2	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
	沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向(生鮮にんじん)

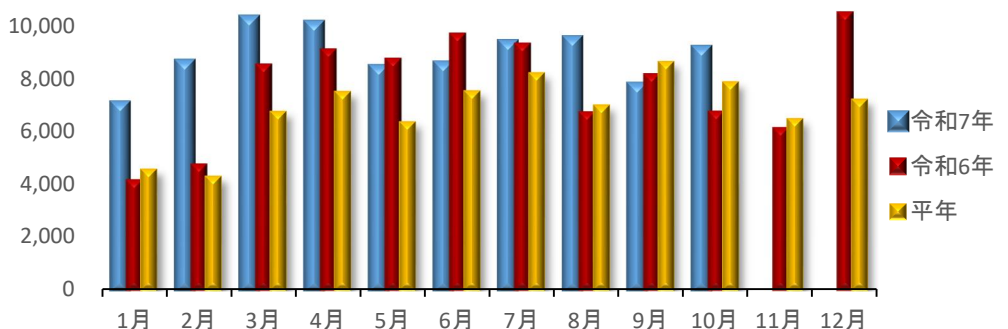
○9,136トン(10月輸入量) 12,000(トン)

➤ 前年同月比: 136%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 8,767トン
- 2位 豪州 356トン
- 3位 米国 11トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、北海道産、青森産が終了する一方で後続の千葉産が夏場の播種期に灌水ができなかった等により生育遅れで端境となり、また細物が多く高値で推移した。

12月も千葉が主産地だが、出荷数量は少なかった前年並み、やや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel: 03-3583-9793

やさいレポート（令和7年12月号）



はくさい



発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○49 円/kg（12月2日）

➤ 平年比：120%

○12月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○197 円/kg

（11月14日全国平均）

➤ 前月比：72%、平年比：110%

➤ 東京：135 円（1/4 玉）

➤ 大阪：123 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：10/20（前月 2/20）

➤ 大阪：6/10（前月 7/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○309g/人（10月全国平均）

➤ 前月比：289%

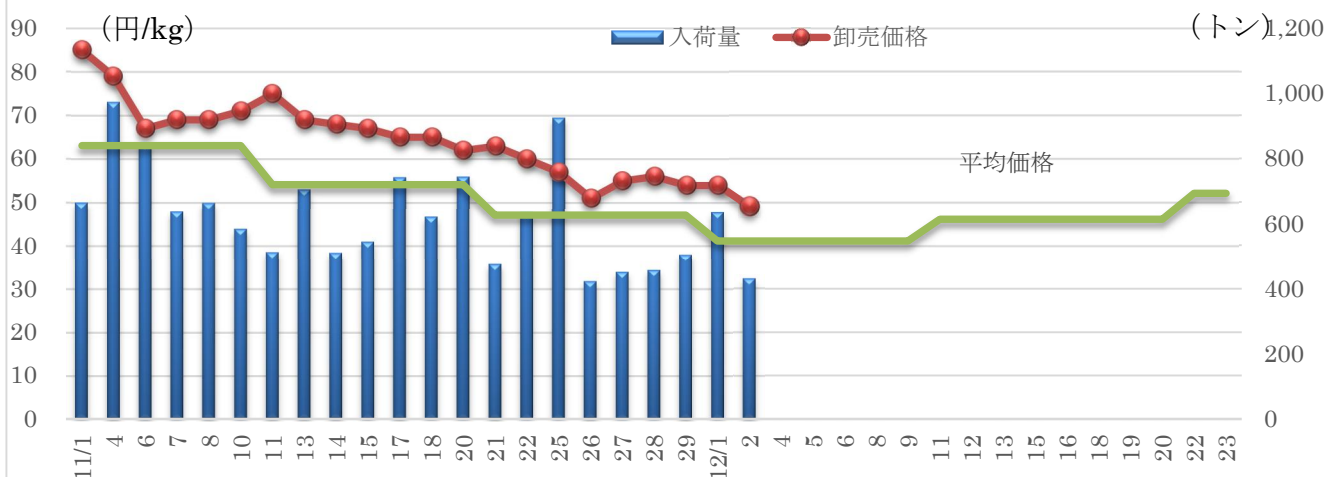
➤ 前年同月比：111%

○2,550g/人（2024 年年間）

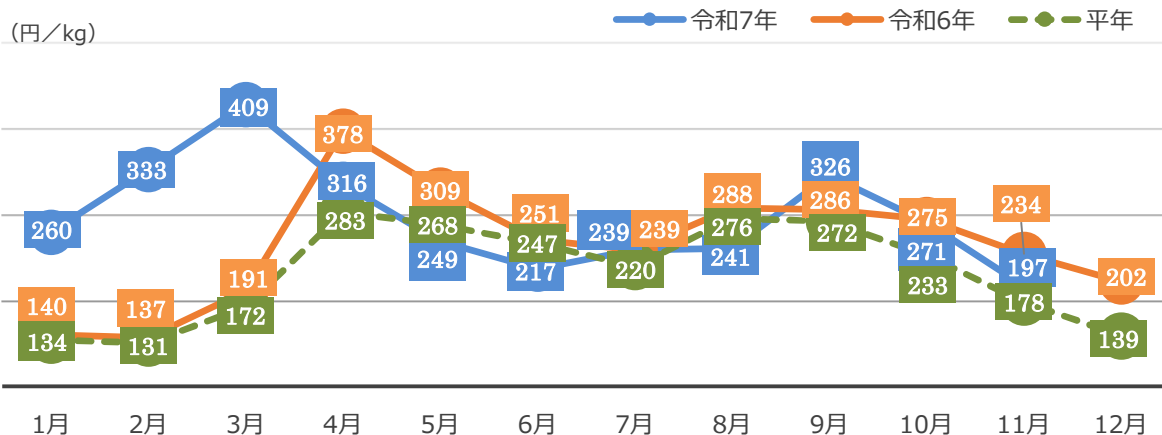
➤ 前年比：92%

（総務省統計局家計調査）

4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり (11/10)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県あがつま (7/23)	前年並み	平年並み	早い	早い
長野県南佐久 (10/14)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (11/14)	前年並み	やや良	平年並み	－
三重県四日市、菰野 (11/27)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (11/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀の川西部 (11/21)	前年並み	豊作	遅い	遅い
大分県日田市 (10/16)	前年並み	平年並み	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



茨城県常総ひかり：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

週別の天候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。			
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。			
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
12/13~12/19	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。			
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。			
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
12/20~1/2	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。			
	東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
	北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
	沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 か月予報)

8. 輸入動向 (はくさい)

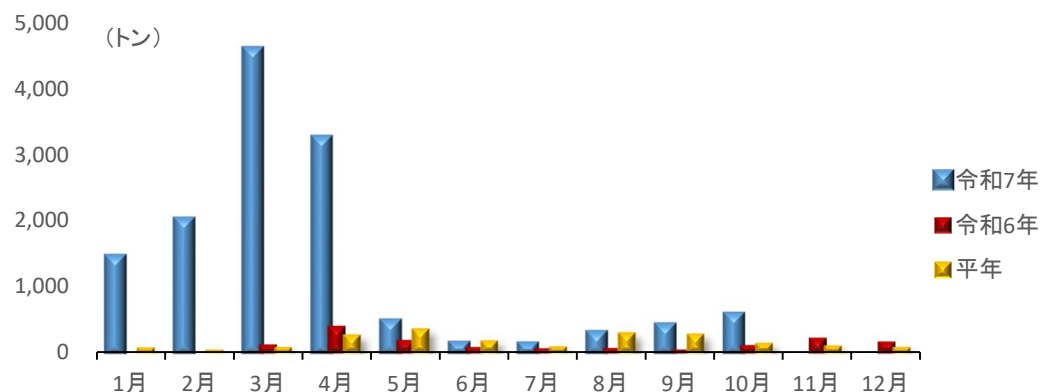
○566 t (10月輸入量)

➤ 前年同月比：607%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月、長野県が終盤となり茨城産のピークに入った。生育は順調で安定した出回りで、潤沢感があったものの価格は平年を上回って推移した。

12月、引き続き茨城産のピークとなり、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

やさいレポート（令和7年12月号）



レタス



発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○196 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：104%

○12月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○504 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：96%、平年比：103%

➢ 東京：185 円（1玉）

➢ 大阪：216 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：10/20（前月9/20）

➢ 大阪：3/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○162g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：96%

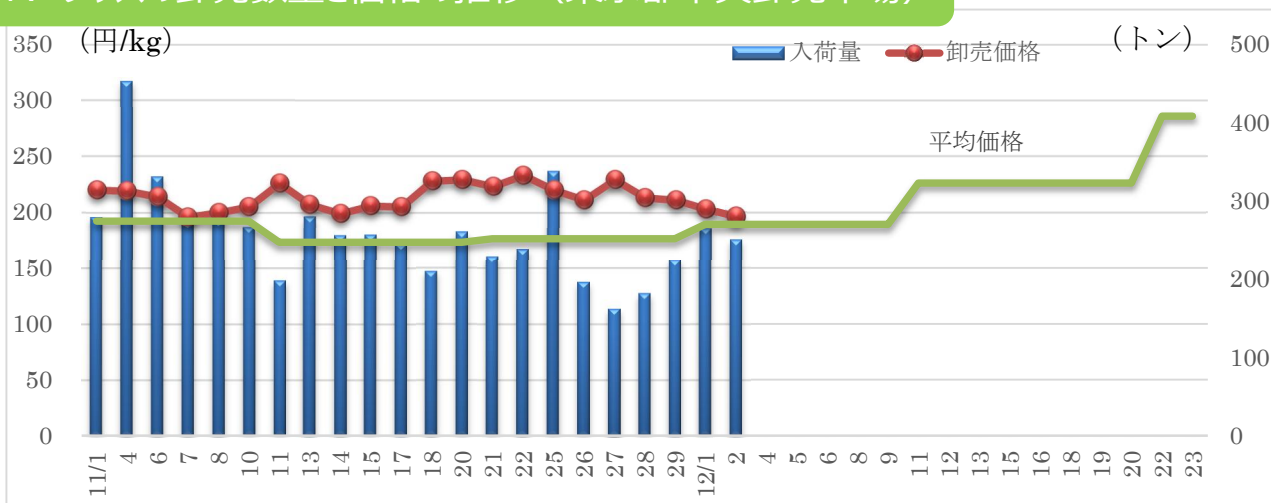
➢ 前年同月比：107%

○1,897g/人（2024年年間）

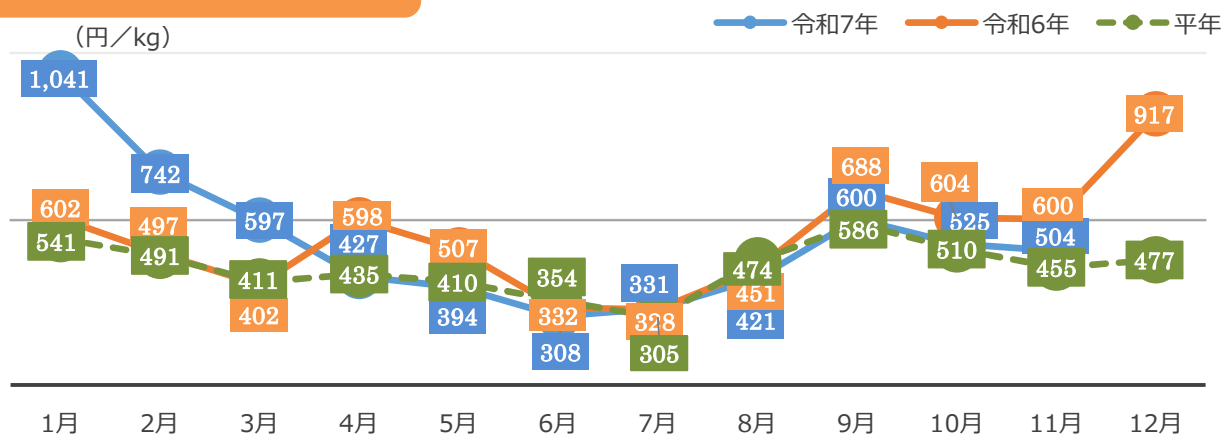
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県西 (11/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県あがつま (7/23)	前年並み	平年並み	早い	早い
長野県南佐久 (9/19)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県周智 (10/22)	減少	平年並み	平年並み	—
静岡県西遠 (10/27)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (11/20)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (10/21)	減少	やや良	平年並み	平年並み
香川県豊南 (11/10)	減少	やや良	遅い	遅い
福岡県JAみい (11/5)	前年並み	やや良	早い	平年並み
長崎県島原雲仙 (11/4)	前年並み	やや不良	早い	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

		週 別 の 天 候		
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。			
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。			
12/13~12/19	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が強いいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。			
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
12/20~1/2	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
	沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)		
北日本	日本海側	低20 並30 高50%	少30 並40 多30%	少30 並30 多40%
	太平洋側	高い見込み	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40%	少30 並40 多30%	少20 並30 多30%
	太平洋側	ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み	平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40%	少40 並40 多20%	少20 並30 多50%
	太平洋側	平年並か高い見込み	平年並か少ない見込み	多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

○ **76 t** (10月輸入量)

3,000 (トン)

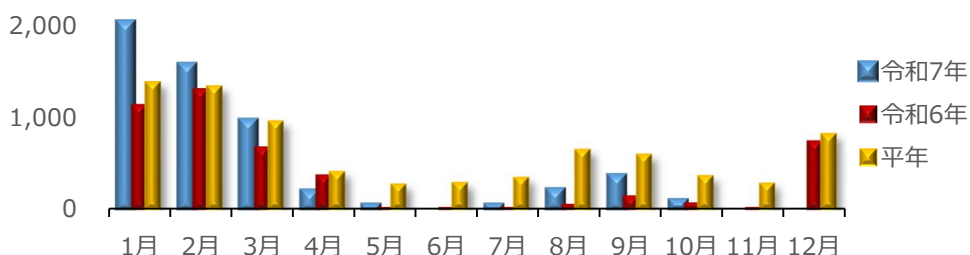
➢ 前年同月比：144%

○ **輸入先国ベスト3**

1位 中国 72トン

2位 韓国 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、茨城産が中旬で終了し、兵庫や静岡からの入荷となったが低温と干ばつにより生育が遅れ気味だった。価格は平年を大幅に上回って推移した。

12月は、静岡、兵庫、香川がピークとなっていく。前年よりも害虫の発生少なく、生育は順調で下旬に向けて増量する見込み。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

やさいレポート（令和7年12月号）

きゅうり

発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○473 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：127%

○12月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○898 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：121%、平年比：139%

➢ 東京：287 円（3本）

➢ 大阪：83 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月5/20）

➢ 大阪：4/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○176 g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：77%

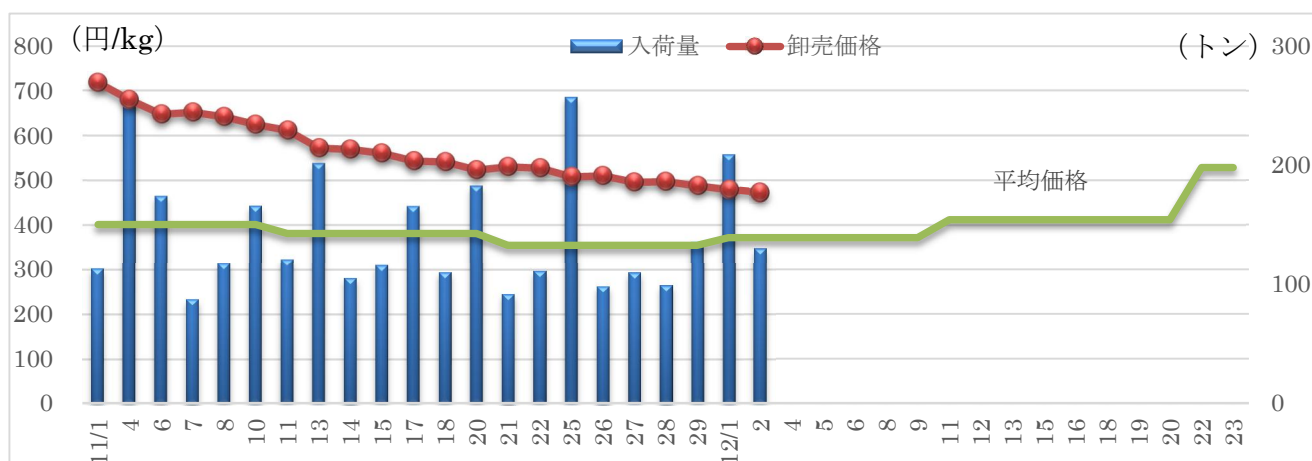
➢ 前年同月比：99%

○2,250 g/人（2024 年年間）

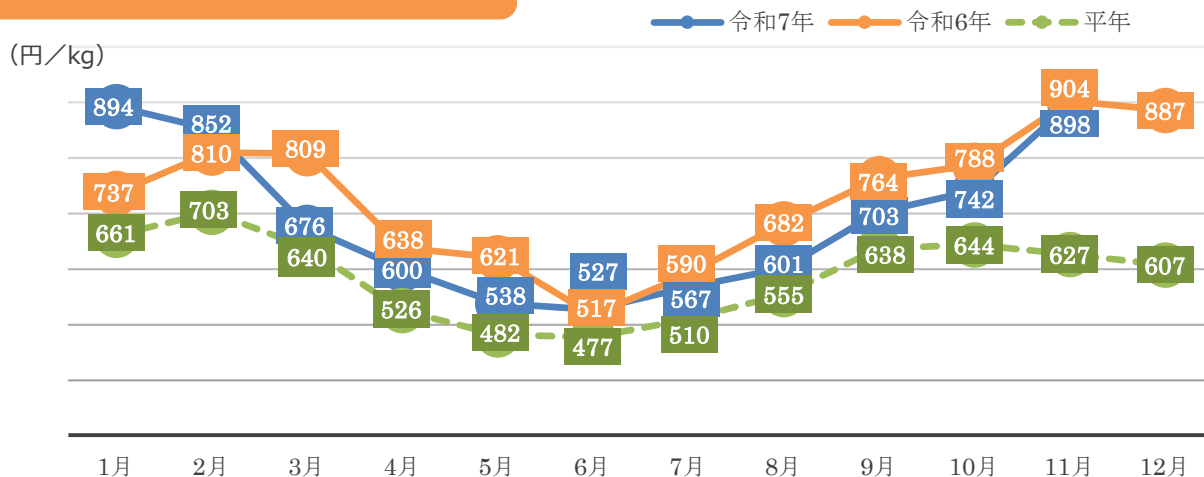
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進捗	出荷進捗
岩手県岩手中央 (8/18)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県みやぎ仙南 (9/16)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県JAかづの (9/9)	前年並み	やや不良	平年並み	遅い
群馬県伊勢崎市 (10/10)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (8/18)	やや増加	平年並み	早い	早い
愛媛県周桑 (7/31)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
高知県西部 (11/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (9/5)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県伊勢崎市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(12/6~1/2)

週別の天候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いので、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いので、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/13~12/19	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いので、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いので、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/20~1/2	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1か月予報)

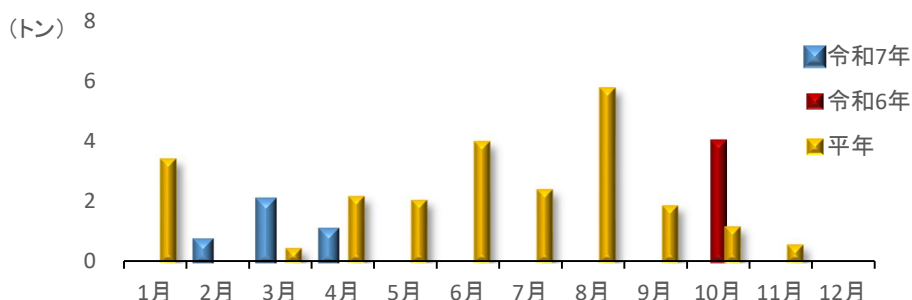
8. 輸入動向(生鮮きゅうり及びガーキン)

- 0 t (10月輸入量) (トン) 8
- 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、夏季の高温により千葉では定植を遅らせた生産者もあり、また、埼玉産では11月以降の冷え込みで収量が少なかった。高知産は加温機が稼働しはじめた中旬以降、増量してきたが価格は平年を上回って推移した。

12月は、曇天と低温で生育が遅れていた宮崎産が天候回復とともに本格的に入荷してくる見込み。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

やさいレポート（令和7年12月号）



トマト



発行日：令和7年12月5日

1. 卸売価格の動向

○753 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：156%

○12月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○1234 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：106%、平年比：139%

➢ 東京：622 円（5玉）

➢ 大阪：243 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月9/20）

➢ 大阪：2/10（前月4/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○199 g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：82%

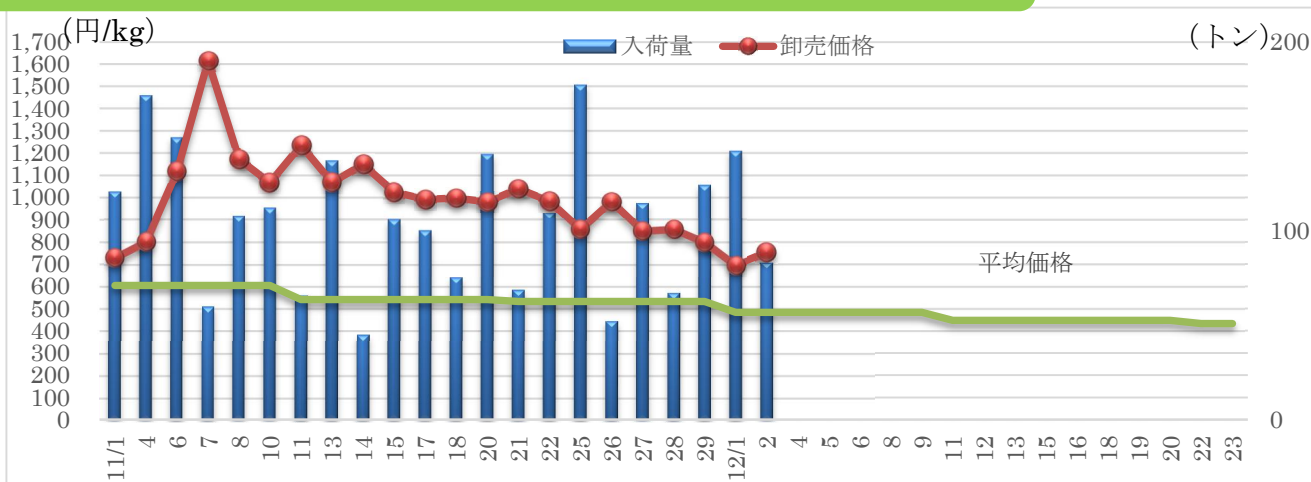
➢ 前年同月比：106%

○3,325 g/人（2024 年年間）

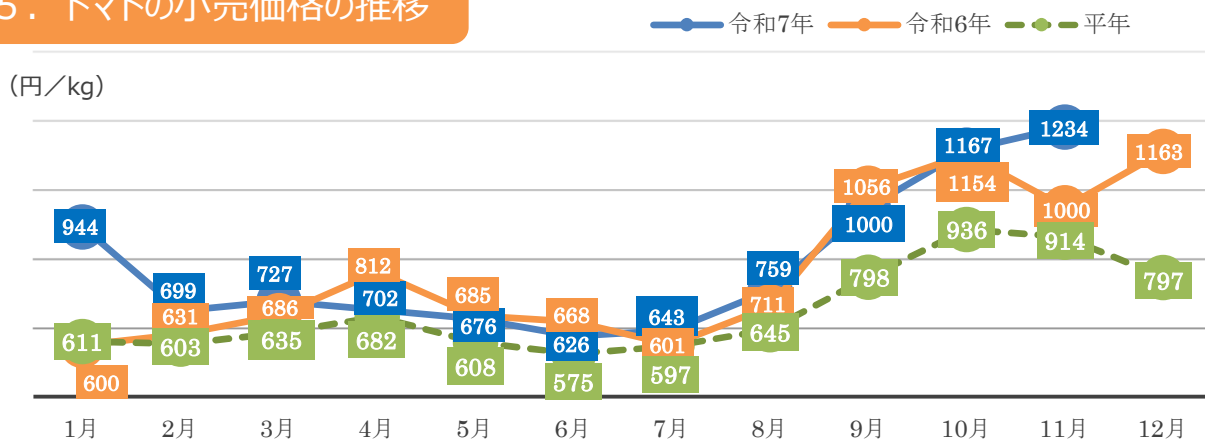
➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県栃木市 (10/17)	減少	やや良	平年並み	平年並み
石川県金沢市 (9/29)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
岐阜県飛騨 (9/17)	増加	平年並み	早い	早い
静岡県小笠 (大玉) (9/8)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (10/23)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (10/22)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
山口県阿東地区 (9/29)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
大分県竹田市 (9/24)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (11/19)	前年並み	やや良	平年並み	遅い
沖縄県豊見城市 (11/11)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



熊本県八代：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

週別の天候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/13~12/19	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/20~1/2	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
北日本	日本海側	平均気温 (1か月) 低20 並30 高50% 高い見込み	降水量 (1か月) 少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	日照時間 (1か月) 少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

○658トン (10月輸入量)

➢ 前年同月比：127%

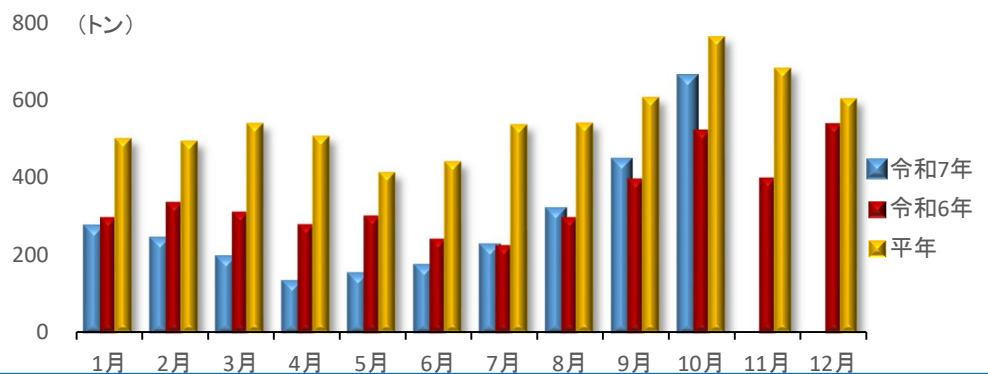
○輸入先国ベスト3

1位 メキシコ 148トン

2位 韓国 115トン

3位 米国 110トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、北海道や東北などが終盤となり、後続の熊本産、愛知産が夏の暑さの影響で樹勢が弱く、数量が揃わず価格は平年を大幅に上回った。

12月は、熊本産が8月の豪雨の影響でやや遅れ気味なのに加え、寒さで着色遅れもある。愛知産、栃木産も11月の急激な気温低下で生育不良等が見られ、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

やさいレポート（令和7年 12月号）

ねぎ

発行日：令和7年 12月 5日

1. 卸売価格の動向

○427 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：115%

○12月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○862 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：96%、平年比：121%

➢ 東京：220 円（2本）

➢ 大阪：146 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月 4/20）

➢ 大阪：3/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○128 g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：141%

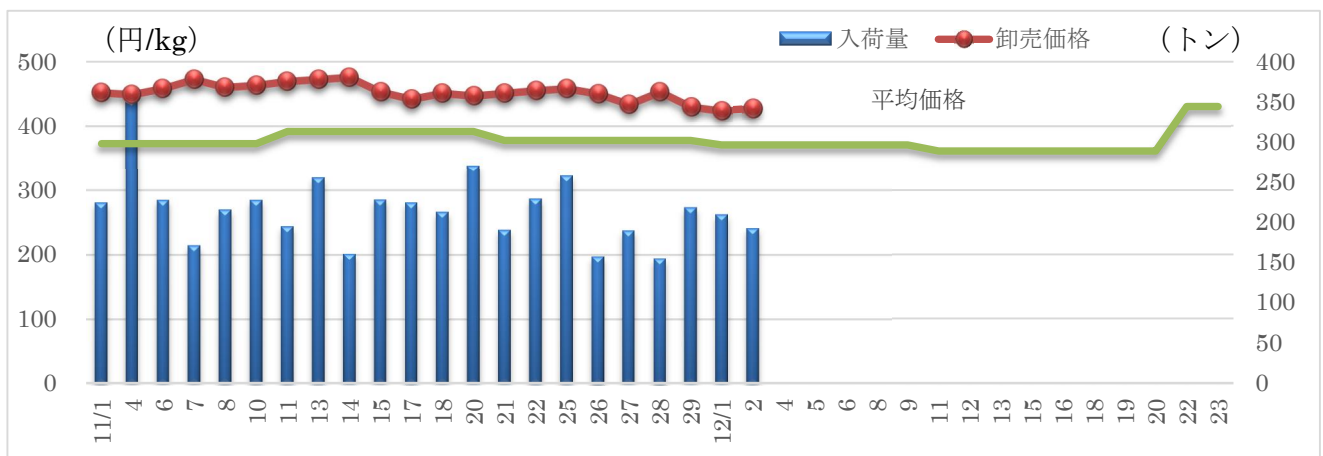
➢ 前年同月比：103%

○1,463 g/人（2024 年年間）

➢ 前年比：98%

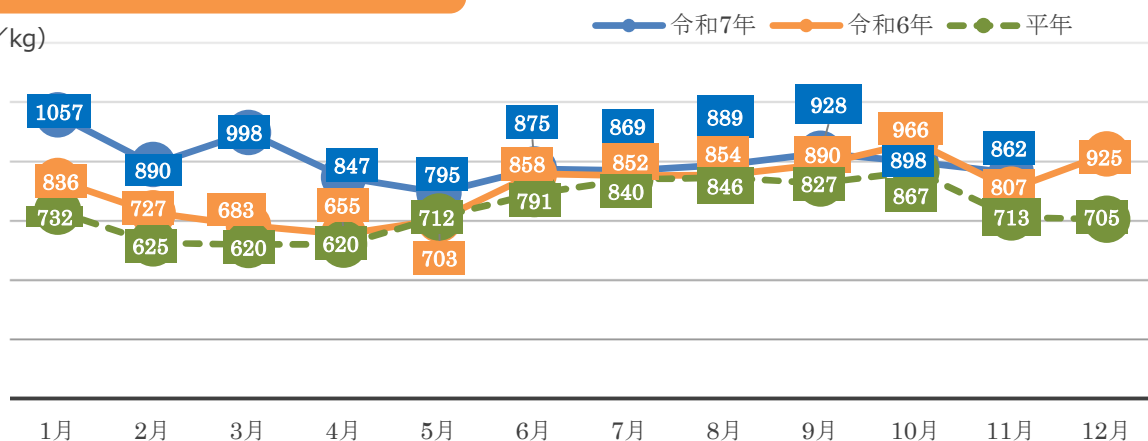
（総務省統計局家計調査）

4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. ねぎの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (8/26)	前年並み	平年並み	早い	早い
宮城県中新田・加美町 (10/30)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
秋田県能代 (11/14)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
茨城県西 (7/14)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
埼玉県JAふかや南部 (9/16)	前年並み	やや不良	遅い	—
千葉県JAちばみどり (11/20)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県磐田 (10/24)	減少	平年並み	平年並み	—
鳥取県鳥取西部 (9/9)	前年並み	不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市 (10/9)	前年並み	やや不良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



千葉県 JA ちばみどり：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

週別の天候				
12/6~12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/13~12/19	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
12/20~1/2	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並50 多30% 平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

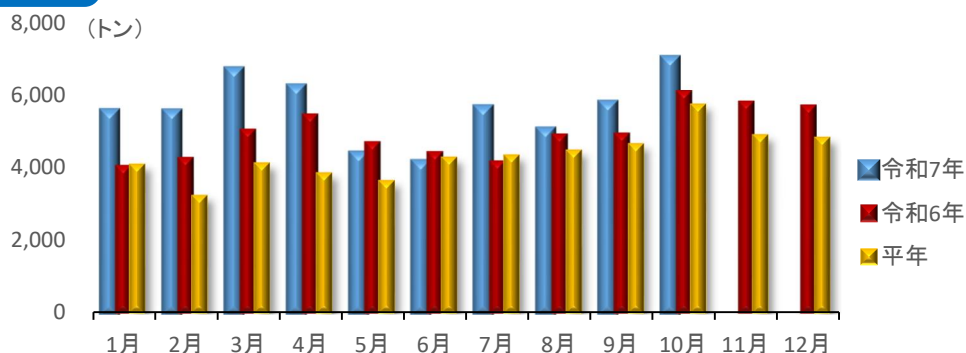
○7,000 トン (10 月輸入量)

➢ 前年同月比：115%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11 月は、北海道や東北から関東産に移行する時期だが、後続の関東産が遅れたため、平年を上回る価格で推移した。

12 月は、茨城、千葉、埼玉など関東産が増えてくるが、夏場の高温干ばつの影響でやや遅れ気味、細物傾向。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793